

スケジュール表

10:00-10:15	【会場： 3F 多目的ホール】 学会会長挨拶：東京大学名誉教授 吉田 邦夫			
10:15-11:45	【会場： 3F 多目的ホール】 基調講演：東成エレクトロビーム株式会社 代表取締役社長 上野 保 氏 「競争新時代の経営課題とイノベーション ～顧客ニーズへのアプローチとチャレンジ～」			
11:45-13:00	昼休み (12:00 - 12:45 理事会)			
13:00-14:00	【会場： 3F 多目的ホール】 年次総会			
	A会場	B会場	C会場	D会場
会場	3F 301号室	3F 302号室	3F 多目的ホール	6F 602号室
研究発表	統合トラック	開発トラック	組織トラック	製薬トラック
座長	白井久美子	山本秀男	梅田富雄	岩崎幸司
14:00-14:30	A-1 渡辺貢成：農業ベンチャー企業化企画 - プログラム統合マネジメント応用事例	B-1 大濱知美：情報システム開発プロジェクトの品質マネジメント - 不確実な現実に対応できるマネジメントの視点の確立 -	C-1 雁野聡：CRMにおけるバリューマネジメント	D-1 岩崎幸司：医薬品開発におけるハイリスク・ハイリターンビジネスモデルの研究
14:30-15:00	A-2 長谷川泰司・西尾雅年：広域情報流通におけるデータモデルの役割とプログラムマネジメント	B-2 湯野川恵美：ITプロジェクトの知識情報の活用による収益性の改善の事例	C-2 内田淳二：「組織能力の可視化に関する研究」- (株)シャープの場合 -	D-2 塚本淳：医薬品開発における製品プロファイルとリスク管理について
15:00-15:30	A-3 樋口峻彦・菅谷茂・西尾雅年：P2Mに基づく大学環境での人材育成プログラムデザイン	B-3 山本秀男・吉川厚：ナラティブアプローチとマンガ技法を用いた知識流通	C-3 小原重信：プロジェクトベース能力評価体系について	D-3 小松昭英：医薬開発プロジェクトの経済性評価
15:30-16:00	A-4 岩下幸功：プロファイリングマネジメントとシステムズアプローチ	B-4 太田鋼治・大鐘大介・栗田治夫・南野雅宏・保坂剛・鈴木久之：地域新生における新しいP2Mの提案 - 温泉町新生への考察	C-4 鴨志田晃：インターディシプリナリーな研究組織と場のマネジメント	D-4 岩木一巳：医薬品開発における資源調達マネジメント
16:00-16:15	休憩 15分 コーヒーブレイク			
16:15-16:45	A 5 木下俊彦：日本企業モデルのアップグレード・ニーズ再考 今、KPM発想はなぜ必要なのか	B-5 森山和臣・村上威・越島一郎・進藤昭夫：知識獲得支援システムに関する研究	C-5 伊達一：高収益体制構築のための経営改革	D-5 武富為嗣：新薬開発におけるPMの役割と組織作り
16:45-17:15	A-6 白井久美子：(仮)P2M普及講演	B-6 浅井俊之・越島一郎：外食産業におけるサービスマネジメントに関する研究	C-6 上野則男：プロジェクトの成功に導く開発目的の明確化	D-6 (製薬関連パネル 予定)：
17:20-18:35	【会場： 3F 多目的ホール】 ワークショップ：「プロジェクトマネジメント発想を取り入れた日本製造業の改革」 (パネラー：順不同) 小松 昭英：静岡大学大学院工学研究科 事業開発マネジメント専攻 客員教授 特定非営利活動法人 ものづくりAPS 推進機構 主任研究員、 塚本 淳：第一三共株式会社 研究開発統括本部 プロジェクト推進部 課長代理 太田 実：株式会社キャムブレン 代表取締役社長 岡部 摩利夫：株式会社 GCT 研究所 代表取締役社長 藤邨 克之：セントラル技研工業株式会社 代表取締役社長 (司会) 石川千尋：国際P2M学会 フレンド活動統括担当			
19:00-21:00	懇親会：エスベリア			